

走れ向陽!

相馬市立向陽中学校 学校だより
〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第12号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和4年10月19日(水)

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

P T A活動、ご協力ありがとうございます

10月1日(土)、7時より本校校庭においてP T Aによる資源回収を行ないました。各地区のP T A役員の皆様が回収してきた段ボールやアルミ缶などを本校校庭に集積し、業者に回収していただきました。地域の方々にもご協力を頂きながら無事終了することができました。回収により、集まった資金については、今後生徒の活動費として大切に使用させていただきます。

また、15日(土)には、P T A奉仕作業を7時より実施しました。新型コロナウイルス感染症のため中止されていた事業でしたが、3年ぶりに行なわれました。校庭の除草作業を中心に1時間程の実施となりました。ご協力により校庭も大分きれいな状況となりました。

保護者の皆様の度重なる、ご支援に心より感謝を申しあげさせていただきます。



【資源回収】



【奉仕作業①】



【奉仕作業②】

後期生徒総会を開催!

10月11日(火)の5、6校時目に後期の生徒総会を開催しました。前期の生徒会活動の反省を行なうとともに、後期の活動内容についての確認も行ないました。

新型コロナウイルス感染症対策のために、生徒会役員、専門委員会役員、学級役員は体育館において総会を行ない、全校生徒は各教室からリモートにより参加するという状況での実施となりました。前向きな質問が多数出されるなど、活発な総会となりました。

生徒会長のあいさつ

～みなさん、前期の生徒総会から今までのどのような活動を行なう事が出来たでしょうか。コロナ禍でたくさんの制限がかかっている中、それぞれが学校を活性化するために様々な活動をしていたと思います。そして、今日の生徒総会は、各委員会、部活動そして私たち生徒会のこれからの活動を知ってもらい、質疑応答を通して生徒全員で学校をより良くしていく大切な時間となります。一人一人がこれからの学校生活を想像しながら真剣に取り組みましょう。さらに、自分たちの活動に生かせるところを見つけられるように、この機会を有効なものにしましょう。
(生徒会長のあいさつより)



〈これからの主な行事〉

- 10月19日(水)・文化祭準備のため部活動中止～22日
- 22日(土)・文化祭〈向陽祭〉
- 24日(月)・振替休業日
- 25日(火)・向陽祭片づけ 1校時
- 26日(水)・ノ一部活動デー



「向陽祭」に向けて

10月22日（土）開催予定の向陽祭に向けて準備が本格化しています。生徒達は割り振られた自分の仕事に対して、それぞれ一生懸命取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、当日合唱祭を除き、保護者や地域の皆様方に公開できないことは本当に残念なことです。そのような中でも生徒一人一人がベストを尽くし、悔いの残らない、思い出に残る文化祭にしていってほしいと思います。



【吹奏楽部の練習】



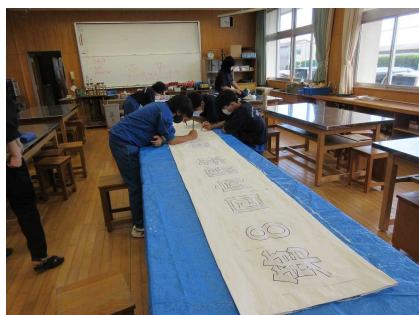
【ビッグアート作成】



【合唱祭の練習】



【学年発表の準備】



【横断幕の作成】



【学級旗作成】

《向陽祭の日程》

- ① 8 : 25 ~ 8 : 40 開祭式
- ② 8 : 45 ~ 9 : 00 英語弁論・少年の主張発表
- ③ 9 : 00 ~ 11 : 35 合唱祭（※該当学年のみ保護者参観可）
- ④ 11 : 45 ~ 12 : 15 1、2学年発表
- ⑤ 13 : 00 ~ 13 : 30 吹奏楽部発表
- ⑥ 13 : 40 ~ 13 : 55 生徒会企画
- ⑦ 14 : 10 ~ 15 : 00 3学年発表
- ⑧ 15 : 10 ~ 15 : 40 閉祭式
- ⑨ 15 : 50 ~ 16 : 00 帰りの学活（※16 : 15 下校完了）

校長室より

現在、午後の文化祭準備の時間になると、各学級の合唱練習での美しい歌声や吹奏楽部の迫力ある演奏練習の音色が校内中に響き渡っています。この2年間は新型コロナウイルス感染症拡大のために合唱練習は音楽の時間のみ、吹奏楽部も制約がある中で練習を行なうしかない状況でした。このように種々の制限はまだあるものの生徒達が学級や部のために精一杯努力する姿が少しずつ復活してきたのは本当に素晴らしいことだと思っています。自分のために努力することは大切な事だとはもちろん思いますが、一方で自分の思いを抑え、みんなのために全力を尽くし、必死に努力する姿は、何よりも尊いものであると改めて実感をしています。

10月22日、生徒が自分の役割にひたむきに取り組み、それにより一人一人が輝くことができる素晴らしい向陽祭が開催されることを心から願っています。